



すぎなみ

# 教育報

第183号  
平成18年12月8日  
発行 杉並区教育委員会  
杉並区阿佐谷南1-15-1  
☎3312-2111 FAX 5307-0692  
教育委員会ホームページ  
<http://www.kyouiku.city.suginami.tokyo.jp/>  
区公式ホームページ  
<http://www.city.suginami.tokyo.jp/>

子どもたちの未来を拓く

## キャリア教育をご紹介します

社会の変化は子どもたちの進路にかかわる環境を大きく変化させています。「フリーター」「ニート」の増加は、子どもたちが適切な職業観や勤労観をもたずに成人していることが原因の一つと考えられます。

杉並区立小中学校では、子どもの望ましい職業観・勤労観をはぐくむために、「キャリア教育」を教育課程に位置付け、学校教育全体を通して実施しています。中学校での連続5日間の職場体験学習や職業調べ、職業講話等、各小中学校において、系統性を考えながら、学年に合わせた指導を工夫しています。



### アイデア弁当を販売しよう 井荻小学校

井荻小では、5年生が自分たちで考えた弁当を販売することを目的に、市場調査や弁当の企画、宣伝、販売を行う活動を行っています。これは、経済産業省の「起業家教育促進事業」のモデル事業で、キャリア教育の一環として教育委員会と産業振興課が連携し、地元の商店会や大学などの協力を得て実施しています。

写真は、11月1日に行った「商品評価会」の様子です。子どもたちはグループごとに杉並産「アピオス」(アメリカホドイモ)を取り入れて考えた弁当を絵で表し、審査員に説明をしました。ここで選ばれた弁当が商品となり、12月13日(水)10時から西荻窪北口の女子大通り商和会で販売される予定です。ぜひ試食してみてください。

### 中学生 職場体験学習

#### 全てのものには理由がある 宮前中学校

今年度、宮前中では経済産業省の委託を受けた(株)キャリアリンクの「プロジェクト型学習」のプログラムを取り入れて、職場体験学習を進めています。事前学習では、生徒は「職場体験先をPRする」という課題を受け、「物事を見る目」「仕事に必要な能力」「インタビュースキル」をトレーニングします。全ての学習において、「個人で考える」→「グループで考える」→「クラス全体で考える」というプロセスをとります。こうすることで、友だちの発想や意見を聞いて、「なるほど」と新しい考え方に気付いたり、お互いに意見を交わすことで他者を思いやる気持ちをはぐくんだりすることができます。

また、立場をかえて考えることで、「全てのものには理由がある」ことに気付き、職場体験先で色々なことに興味・関心を持ち、前向きに取り組めるようになります。事後学習では、事前学習で培った情報収集力を生かし、学習成果物(情報紙)を作成します。



#### 独自プロジェクトブックも登場！ 大宮中学校

大宮中では、職場体験学習の事前・事後指導の充実を図り、年間を見通して学習することのできる「職場体験学習プロジェクトブック」を独自で作成、使用しています。

経営人の話を聞く会・マナー講習・体験日誌・課題解決プログラムなどに必要なワークシートをフルカラーで掲載しています。このプロジェクトブックを使用しながら、ブレインストーミングやプレゼンテーションなどを行い、企画力・発想力・発表力を身につけます。

生徒は楽しみながら、しっかりと記録し、振り返り、考え、多くのことを有意義に学んでいます。(大宮中はキャリア教育推進の取組みが認められ、文部科学大臣から表彰されました。)



南伊豆健康学園 園児募集 南伊豆健康学園は、きれいな海とみどり豊かな山に恵まれた全寮制の学園です。美しい自然の中で思い切り体力づくりをしてみませんか。  
入園期間：平成19年4月～平成20年3月 費用：月額28,000円(食事、雑費)  
対象：杉並区立各小学校に在学する3～6年生(現2～5年生)で、肥満・喘息・虚弱・偏食のある児童  
申込み：平成19年2月5日(月)までに各学校へ 問合せ先：学務課就学奨励係

区役所いつでも電話サービス  
#8800

# 杉五小・若杉小 統合に向け交流が進んでいます！

平成20年度の学校統合に向け、両校が最も大切にされたことは、「子どもたちの精神的な不安を取り除き、人的・物的な環境の変化にスムーズに適應できるようにする」ということです。そのために、今年度は以下のような取組みを行ってきました。



両校の交流会にて



井の頭公園への合同遠足

- ① 遠足、社会科見学、移動教室などの学校行事の合同実施。
- ② お互いの学校を訪れ、学校探検やゲームなどを通して友達をつくる交流。
- ③ 杉五小開校80周年記念児童集会への若杉小児童の参加。若杉小の児童が企画した学級活動への参加。
- ④ 5年生の総合的な学習の時間、「とびだせガッテン」(キャリア教育)の合同実施。
- ⑤ 共通のプログラムによる英語活動の全学年実施。

これら教育課程内の活動以外にも、土曜日学校への参加や、バスケットボールやサッカーなどの課外スポーツ活動も、合同で実施しています。

これらの活動の企画・運営を通して、保護者・地域の理解を深めながら、学校統合へ向かって歩み出しています。

## ご存知ですか？スクールソーシャルワーク

### スクールソーシャルワークとは？

スクールソーシャルワークは1906年アメリカで誕生し、現在、世界各国でソーシャルワーカーが活動しています。日本では大阪府などがスクールソーシャルワーカー派遣事業を開始しています。

ソーシャルワークでは、児童生徒が抱える問題を、児童生徒と関係する人や取り巻く環境との相互作用・絡みあいによって生じるものと考えます。ソーシャルワーカーは、児童生徒への支援を行うとともに、学校環境・家庭環境・地域環境などの阻害要因を見定め、阻害している環境に働きかけ、改善していきます。

諸外国で共通したソーシャルワークの支援方法は、家庭—学校間の協働・支援、児童生徒・保護者への相談・支援、教員へのコンサルテーション、児童生徒のためのアドボカシー(権利擁護や代弁)、関係機関との協働(専門職間の協働)、ケースマネジメントなどがあげられています。

### 杉並区の実践は？

杉並区教育ビジョン推進計画にあるように、いじめ・不登校・集団不適應・児童虐待などに関する相談・支援を充実するため、児童・生徒の心理面に働きかけるとともに、児童・生徒と家庭・学校・地域の様々な関係機関との間に立ち、仲介や調整を図る福祉的アプローチ(ソーシャルワーク)を取り入れた支援を進めていきます。

### 教育相談員の声

～木戸久恵さん、喜多見学さんにお話を伺いました

子どもたちには「周りの大人、誰でもいいから悩みは抱えず相談してね」と伝えたいです。そこがまず解決への一歩ですからね。そのためには私たち大人も、子どもが話しやすい環境をつくる必要があります。最近、子どもたちから学童クラブの話が聞きます。そちらとの連携も図りたいです。(木戸)



木戸久恵さん



喜多見学さん

先生や親御さん達は、子どもたちが想像する以上に子どもの抱える問題を真剣に考えています。私は、子どもにそういった温かい大人の存在を気づかせることも大切だと思います。私たちは、第三者的な立場で相談を聴けるので、大人と子どもの橋渡し役となり、先生や親御さん達と協力して、子どもたちが安心して大人を頼れるような支援体制を作れたらと思います。(喜多見)

## 教育委員からの発信

「杉並区のめざす教育」をテーマに五人の教育委員がそれぞれの意見・情報等をみなさんに発信します。

### 正しい日本語のすすめ

教育委員長職務代理者

大藏

碓之助

漢字の熟語

や名称は、

日常的に使

い慣れる

と、和語の

扱いになる。

お菓子、お稽古、

お歳暮、お大事になどとい

うとき、漢字を意識していい。し

たがって、手紙や返事につくのは

「お」であり、書簡・返書ならば「お

」になる。身の回りでは多分「お」の

つくものが多い。

同じような例でアナウンサーもよ

く間違える大地震がある。これは

「オオジシン」であって、「ダイジシ

ン」ではない。これに対して、震災

は「ダイ」である。「オオ火事」と

「ダイ火災」も同様。地震、火事、喧

嘩はそれに相当する現代の大和言葉

はない。類似のものは大騒動、大舞

台、大太鼓、大御所、大番頭など、

いくらでもある。

手榴弾をシュリウウダンと読むの

は誤り。もともと榴弾砲があり、そ

れに似た弾丸を手で投げるようにし

たので、テ榴弾と呼んだ。決して重

箱読みではないのである。

### ご意見をお待ちしています

「教育委員からの発信」をお読みになった方からのご意見を募集しています。ご意見は郵送、または区公式ホームページ(「生活ガイド」)「子供、教育」→「教育委員からの発信」にお寄せください。

### 命ってどこにある？～日野原重明氏を迎えて 桃井第四小学校



11月6日、桃井第四小学校で聖路加国際病院理事長・日野原重明氏による「命の授業」が行われました。「命の授業」に先立って、全校児童による校歌の合唱でお迎えしました。日野原先生は、子どもたちに「どんな状況になっても何かできることがある」、「いい友達を作ってほしい」というメッセージを送り、100歳になる5年後、再び来校する約束をしてくださいました。

6年生を対象にした授業には、130人ほどの保護者の方々も参加しました。一番成長する時期には食事が大切だということから始まり、「命のあるところはどこかな？」という質問で本題に入りました。6年生はみな真剣そのもの。日野原先生は、「命とは『自分で自由に使える時間』で、どのように、何のために使うかは皆さんが決めること。でも、自分のためだけでなく他人のためにそれを使えるようになってください。まもなく中学生ですが、目標を探してそこに向かって努力してください」と子どもたちにエールを送っていただきました。

### 2007年は「日印交流年」、両国友好の懸け橋に 中央図書館とインドの慈善団体が 友好交流に関する協定を締結

日印文化協力協定の締結から50周年を迎える2007年は「日印交流年」とされています。

この「日印交流年」を前に、11月2日、杉並区長と中央図書館長がインドを訪問し、ガンディーの精神（非暴力・不服従運動）を引き継ぎ、国際社会の平和と繁栄をめざす慈善団体である「ガンディー修養所再建トラスト」と、教育・文化などの広範囲な人的交流を促進し、相互理解と親善を深めることを内容とする『杉並区立中央図書館とガンディー修養所再建トラストとの友好交流に関する協定』を締結しました。今後、相互理解と一層の友好親善を図るため、具体的な取組みを進めていきます。



## 体力の向上をめざして

### 子どもたちの敏捷性や柔軟性が改善 ～18年度の体力調査結果（速報）～

この調査は、体力テストと生活習慣に関するアンケートにより、児童・生徒の体力について実態を把握するものです。表は、都の偏差値を基準に、学年単位での3年間の推移を表しています。

17年度に都平均を下回る項目のうち、小学校18項目、中学校20項目で都平均を上回りました。各校で実施している「体力推進プラン」の効果がでてきたものと考えられます。特に、小学校では「反復横とび」（敏捷性）、「20mシャトルラン」（有酸素的持久力）の偏差値が3年間で著しく伸びています。中学校でも、「上体起こし」（筋持久力）、「反復横とび」（敏捷性）の値が大きく伸びています。一方、小・中学校共に偏差値が下がったり、横ばい傾向にある種目も見られました。

現在、区体力向上調査委員会が中心となり、今後の体力向上への取組みについて検討を進めています。

問合せ先 済美教育センター ☎3311-2235

### 東田小研究発表会 パネルディスカッション

10月27日、東田小学校研究発表会において、「夢はかなう だからこそ 今 体力（からだりょく）」というテーマで、元新体操オリンピック代表秋山エリカ氏、元バレーボールオリンピック代表熊田康則氏をパネリストに迎え、パネルディスカッションが行われました。お二人からは、幼少の頃からオリンピック代表に至るまでの興味深い体験談を伺うとともに、今後、子どもたちの健康・体力向上を推進するうえで、貴重な示唆をたくさんいただきました。



**秋山エリカ 氏** .....  
体育の時間になるとおなかが痛くなるくらい体育が嫌いで苦手な子でした。親から勧められたクラシックバレーが大好きになり、高校1年のとき新体操に出会いました。東田小のすばらしい取組みを他校に広めるために、どう発信していくかが今後の課題ですね。

..... **熊田康則 氏**  
子どもの頃は、じっとしていることが苦手で、海や山で大自然を相手に遊んできました。現在は小学生のバレーボールチームの指導にも携っています。小学生には、1つの運動種目にこだわらず、いろいろな運動にチャレンジしてほしいと思います。



#### <体力テスト 学年単位での3年間の比較>.....小学校

※いずれも、都平均を50とした場合の杉並区平均の偏差値。色数字は、都平均を上回ったもの

18年度の学年	種目	握力			上体起こし			長座体前屈			反復横とび			20mシャトルラン			50m走			立ち幅とび			ソフトボール投げ		
		16	17	18	16	17	18	16	17	18	16	17	18	16	17	18	16	17	18	16	17	18	16	17	18
3年	男			49.8			49.4			48.5			49.9			49.2			51.1			51.3			51.4
	女			50.9			49.4			49.5			50.1			48.5			51.1			51.5			48.9
4年	男		50.0	50.4		48.0	51.2		48.1	49.7		46.6	51.7		48.7	51.7		50.1	50.2		50.1	50.3		50.5	50.6
	女		50.6	51.7		48.6	51.3		47.6	50.4		46.9	52.0		47.8	50.7		49.9	50.1		50.3	49.7		50.1	49.6
5年	男	49.6	50.4	51.2	49.6	50.2	50.3	49.1	50.7	52.1	49.4	51.7	52.5	48.6	49.9	52.4	49.2	50.8	49.4	50.7	51.4	49.6	49.9	50.6	50.7
	女	49.8	51.0	50.9	50.0	49.7	51.0	50.0	50.9	53.0	47.3	51.7	54.2	48.3	50.1	52.9	49.2	51.3	50.0	50.8	51.5	50.9	50.2	50.6	50.1
6年	男	50.5	50.1	51.7	50.4	50.0	50.5	48.4	49.4	50.5	46.7	48.5	52.8	48.3	49.8	51.8	49.9	49.7	50.8	50.8	50.4	51.0	50.4	50.7	50.7
	女	50.6	51.0	51.5	50.1	50.6	50.7	49.7	49.1	51.8	47.2	49.1	53.0	48.5	49.7	51.5	49.8	49.6	51.0	50.3	51.4	51.7	50.5	49.6	49.5

#### <体力テスト 学年単位での3年間の比較>.....中学校

※いずれも、都平均を50とした場合の杉並区平均の偏差値。色数字は、都平均を上回ったもの

18年度の学年	種目	握力			上体起こし			長座体前屈			反復横とび			持久走			20mシャトルラン			50m走			立ち幅とび			ソフトボール投げ		
		16	17	18	16	17	18	16	17	18	16	17	18	16	17	18	16	17	18	16	17	18	16	17	18			
1年	男	50.3	49.4	50.1	48.3	49.1	49.9	48.6	49.2	51.5	48.6	49.0	53.9		51.2	48.6	49.1	52.3	48.8	48.2	50.7	52.0	50.7	50.4	49.7	49.6	49.9	
	女	50.6	50.4	50.6	48.9	49.8	51.5	49.2	49.8	50.0	48.1	48.9	55.0		51.4	49.5	49.1	55.4	49.8	49.2	49.4	52.0	51.3	49.9	50.8	50.8	49.6	51.2
2年	男	49.8	49.3	49.2	49.4	50.7	51.5	47.2	52.5	51.8	46.6	52.1	52.8		49.9	51.9	47.3	52.8	51.4	49.1	50.4	50.9	50.5	49.9	50.8	49.5	49.9	50.7
	女	49.8	49.6	50.1	49.0	51.2	53.6	47.7	50.7	51.4	46.7	51.4	53.1		50.1	50.1	47.4	48.2	50.2	49.9	51.5	50.4	50.1	51.0	51.6	49.7	49.9	50.4
3年	男	50.9	50.0	50.2	49.3	50.0	50.5	50.3	50.9	50.6	46.9	50.0	52.2	50.0	49.8	51.1	48.5	48.4	53.7	50.5	50.8	51.5	50.2	49.9	51.1	49.8	50.9	51.4
	女	50.4	49.4	49.8	50.2	51.3	52.7	50.6	51.2	51.7	47.5	50.3	52.3	50.3	47.2	50.2	46.5	48.4	50.0	51.4	50.1	49.9	51.3	49.9	50.2	50.9	51.1	50.4

▶ 講師：松永真理氏（株）リクルート『就職ジャーナル』『とらばーゆ』元編集長。（株）NTTドコモ等を経て、現在、（株）バンダイ社外取締役。『iモード』の生みの親としても知られる。日経WOMAN誌『ウーマン・オブ・ザ・イヤー2000』を受賞。  
申込方法：往復ハガキに氏名、住所、電話番号を明記の上、下記までお送りください。12月18日（月）必着。  
問合せ先：杉並師範館事務局（〒166-0003 杉並区堀ノ内2-5-26 済美教育センター内） ☎3311-2900





丸善本店イベントでのお話し会風景

# 知っていますか？『パパ読みたい』

『パパ読みたい』は、昨年秋に開かれた、すぎなみコミュニティカレッジ「パパ、本を読んで～！一言を育てる読み聞かせボランティア養成講座・男性初心者編」を受講した方々が立ち上げたグループです。現在は、学校や児童館で女性が活動の中心を担っている読み聞かせですが、講座では、子どもたちの成長にとって、男声にも欠かせない役割があることを学びました。パパ・グランパならではの声と選書の目を生かして、子どもたちに読書の楽しさを伝えたいと、『パパ読みたい(=隊)』としました。以下、隊の中心メンバー松本さんから、活動の様子などを伝えていただきました。

は昔話の紙芝居、と活動を重ねてきました。父の日には、東京駅丸善本店のイベントとして開かれた絵本のお話し会に協力しました。

そして今は、あのお話作『あらしのよるに』に取り組み、方南児童館で3回にわたって実演中です。

「わぁーおもしろーい」、「どうしてだろう、不思議だなあ」、「こわーい」、「幸せになって良かった」。子どもたちと絵本の世界で感動を共にする瞬間。読み聞かせは素晴らしいと大きな喜びを感じています。これからも絵本を通して、より多くの子どもたちに語りかけていきたいと思えます。



## 『パパ読みたい』メンバー募集中!!

絵本、紙芝居などに興味のあるパパ・グランパの皆さん。一緒に読み聞かせをしませんか。お気軽にお問い合わせください。  
\*すぎなみコミュニティカレッジの講座記録をご希望の方もお問い合わせください。

【問合せ先】社会教育センター ☎3317-6621

または、パパ読みたい・松本 ☎3327-3451

こんにちは、『パパ読みたい』です。現在、方南小学校の学童クラブや松庵保育園で、定期的に絵本の読み聞かせを行っています。今春には、杉並区のイベント「子ども・子育てメッセ」や「活字文化フェスタ」に参加。夏は小学校で七夕の絵本を読み、「すぎなみ知る区ロードの日」に



## 「地域ぐるみで教育立区」をめざして—— 教育基本条例等に関する懇談会 が始まりました

杉並区は「地域ぐるみで教育立区」を掲げ、教育に支援を惜しまない地域社会の実現をめざしています。

区では、これからの杉並の教育を地域ぐるみで進めるためのよりどころとして、教育基本条例や宣言等について検討するため、「杉並区教育基本条例等に関する懇談会」(会長・小松郁夫 国立教育政策研究所教育政策・評価研究部長)を設置しました。

懇談会は、学識経験者や公募区民等13人で構成され、来年5月を目途に、教育基本条例等の骨子について提言していただきます。

10月27日、区役所内で開催した初会合では、各委員が教育への思いや教育をめぐる課題等について意見を述べました。

懇談会は公開しており、傍聴することができます。開催予定や議事録については、区のホームページをご覧ください。

問合せ先 庶務課計画係

## キッズISO活動報告会 & 環境カレンダー絵画コンクール表彰式

10月14日、環境博覧会すぎなみ2006で「キッズISO活動報告会&環境カレンダー絵画コンクール表彰式」が行われました。

キッズISOは、区立小学校4～6年生が家族のリーダーとなり、家庭内の省エネ・ゴミ減量作戦に取り組むプログラムで、今年は3,200名余りの子どもたちが挑戦しました。報告会では、杉並第五小、松庵小、済美小、久我山小の5年生17名が、「自分たちにもできることがわかり、環境問題を身近に感じるようになった」、「今後も省エネ・ごみ減量に取り組んでいきたい」など、この取り組みを通して学んだことを発表しました。

環境カレンダー絵画コンクールは、環境問題啓発のため、環境に関する絵画を募集し、入賞作品12点を掲載した平成19年度の環境カレンダーを作成します。今年は717名の応募があり、入賞者12名・入選者15名が決定しました。環境博覧会では作品を展示し、表彰式を行いました。



親子でリレー発表 (久我山小)

### ★教育長賞★ 3名

四宮小学校 今戸 結子  
高井戸第二小学校 佐藤 桃子  
西宮中学校 村田 春香

### ★金賞★ 3名

杉並第四小学校 山下 康那  
高井戸東小学校 石川 真悠子  
西宮中学校 羽深 希望

### ★銀賞★ 6名

高円寺北幼稚園 三浦 孝文 永福小学校 原田 祐輔  
東田小学校 森川 奈月 新泉小学校 江木 しおり  
宮前中学校 松田 怜那 富士見丘中学校 浮田 光

### ★入選★ 15名

## 教育委員会の動き

18年9月～18年11月

### 【教育委員会開催状況】

定例会	4回
臨時会	2回
議案	10件
報告事項	19件

### 【主な案件】

- ◎は審議、○は報告事項
- ◎杉並区学校教育職員の採用に係る選考に関する基準
- ◎「杉並区子ども読書活動推進計画」改定素案について
- 「杉並区教育基本条例等に関する懇談会」の設置について
- 「杉並区教育基本条例等に関する懇談会」委員の決定及び懇談会の開催について
- 区立学校の第三者診断試行について
- 学校希望制度の申請状況
- 平成17年度区立学校・幼稚園の学校評価結果について
- 体育施設の年始特別利用について
- 認定講師授業公開制度の実施について
- 杉並授業力向上熟事業の実施について
- インドとの友好協定の調印について
- 杉並区立科学館基本構想中間提案について



### 図書館休館のお知らせ

区立図書館では、利用者サービス充実のため、図書館システムの入替えを行います。このため、下記の期間、区立図書館全館を休館いたします。利用者の皆様にはご迷惑をおかけしますが、ご理解とご協力をお願いします。

休館期間：平成19年2月15日(木)から2月28日(水)まで

詳しくは、最寄りの図書館までお問い合わせください。

歩きながら、  
元気と文化が  
生まれる街。

